

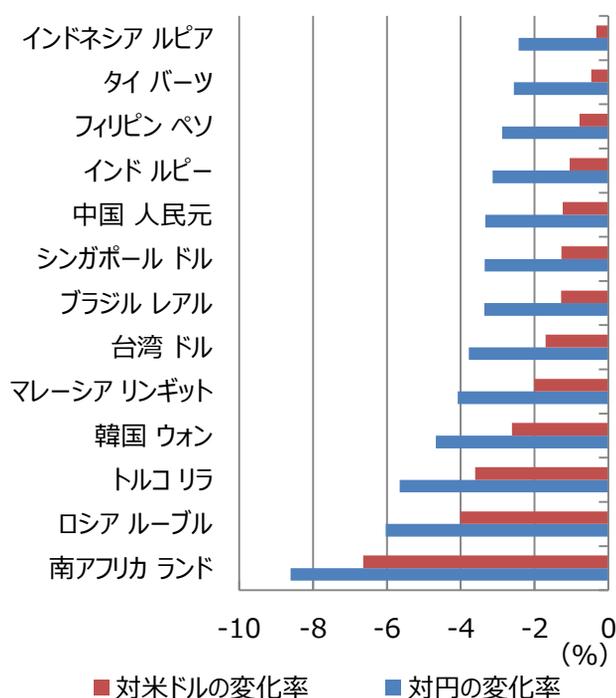
Q 年初からの新興国通貨の下落、金融危機へのリスクは？

A 原油安や中国の景気減速に対する懸念から新興国通貨の下落が続いています。ただ金融危機に発展するリスクは過去に比べて小さくなっているようです。

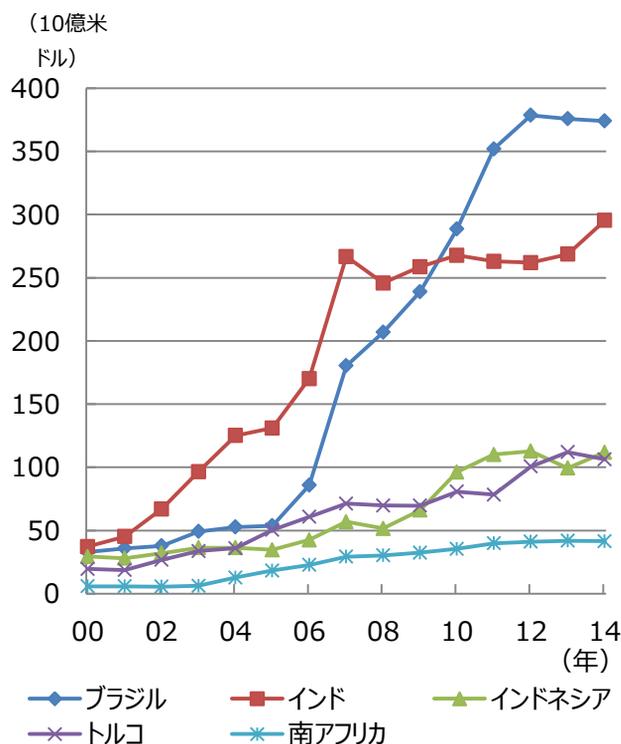
■原油をはじめ国際商品価格の下落により、南アフリカやロシアなど資源国通貨は大幅安となっています。また中国の景気減速はアジア諸国の経済に悪影響を及ぼすとの見方から、アジア通貨も売りに押されています。これらの通貨はしばらく不安定な動きが続くとみられます。

■ただ新興国では近年、変動相場制を採用する国が増え、外貨準備も総じて増加傾向にあります。為替相場の柔軟性や財務の安定性を勘案すれば、新興国において通貨安が直ちに金融危機に発展するリスクは、過去に比べて小さくなっているようです。

【主な新興国通貨の対米ドルおよび対円の変化率】



【主な新興国の外貨準備高】



(注) データ期間は変化率が2015年12月31日から2016年1月13日、外貨準備高が2000年から2014年。

(出所) 国際通貨基金 (IMF)、Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。